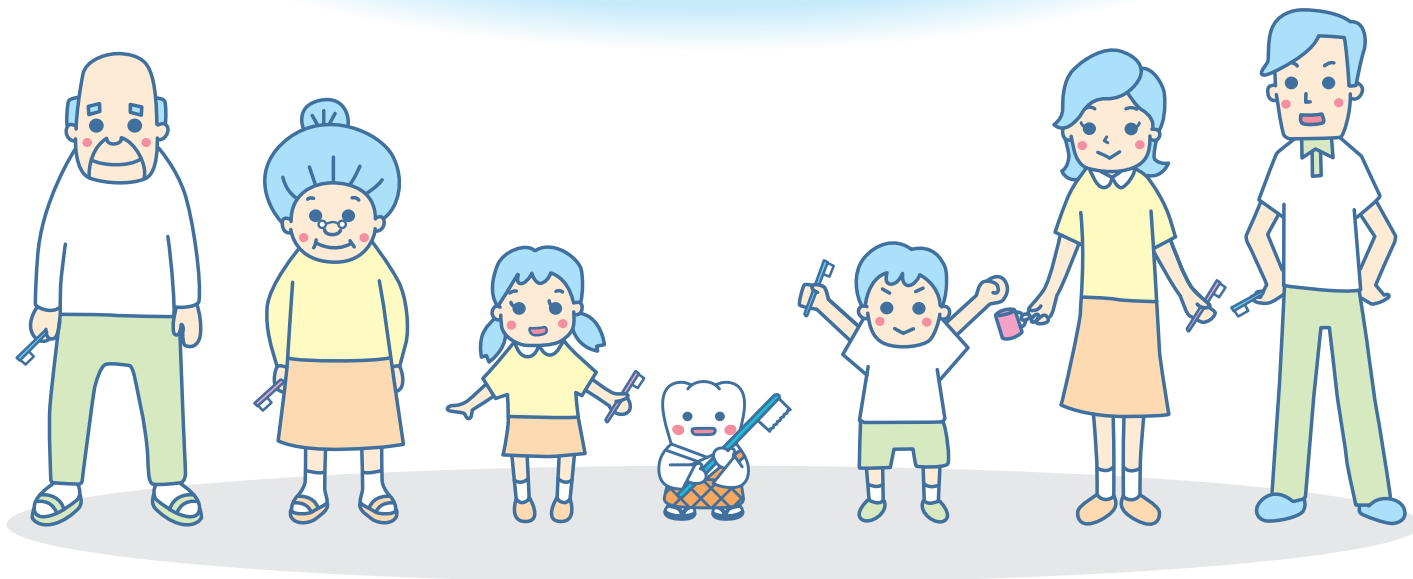




保育所・幼稚園のみなさんへ



## むし歯予防のために フッ化物洗口を試みませんか



### 1 フッ化物洗口を保育所や幼稚園でなぜ行うのでしょうか？

長崎県は、3歳児のむし歯が全国でワースト10に入るほどむし歯が多い県です。よく噛むことは、子どもの発育に重要な役割があり、むし歯予防は健全な発育への取り組みに必要なことです。

また、むし歯は、家庭だけの問題ではありません。むし歯の多発期は、集団生活をおくっている年齢層です。家庭だけでなく、保育所・幼稚園・学校でも子どもたちの生活環境にあわせたむし歯予防対策を行うことで、子どもたちの今と将来の歯の健康を支えることができます。

### ★集団としてむし歯予防対策を実施するために必要なことは？

保育所や幼稚園で集団のフッ化物洗口を行う場合、以下のことが重要となります。

- ① 任意性 (選択の自由)
- ② 同意 (洗口実施について保護者の同意)
- ③ 配慮 (洗口をしない子どもを他と区別することなく真水などで同じように実施させるような配慮)
- ④ 情報提供 (園歯科医師等から学術的な見識及び科学的な根拠をもとにした正確な情報提供)





## 5 フッ化物洗口の費用はどのくらいかかるのでしょうか？

費用は人件費を除き、薬剤費用、溶解用容器、分注容器、紙コップなどの費用がかかります。

**例** 小規模（20人くらい）の毎日法（ミラノール250ppm）で実施するとして、20人で実施する場合、1回溶解に1包（1包あたり約75円）使用するので、1年間で、およそ  $75円 \times 5日 \times 40週 = 15,000円$   
1人あたり750円に紙コップ代がプラスされた経費となります。

※厚生科学研究班作成の「う蝕予防のためのフッ化物洗口マニュアル」にも1人年間約800円とありますが、人数が多くなると単価は下がります。

### ★必要な機材



左：オラブリス 右：ミラノール



集団洗口する際の薬剤溶解容器

### ★保育所や幼稚園で使用している主なフッ化物洗口剤（販売薬）の使用方法

商品名	1包の容量	水の溶解量	種類	濃度 (ppmF)
ミラノール顆粒 11%	1g	1包を 200mL に溶解	NaF	250
	1.8g	1包を 200mL に溶解		450
オラブリス洗口用顆粒 11%	1.5g	1包を 300mL に溶解		250
		1包を 167mL に溶解		450

※フッ化物洗口にかかる費用は、長崎県私立学校教育振興費補助金、保育所運営費負担金の対象となります。

## 長 崎 県／長崎県歯科医師会

【園歯科医師】



ご当地よ坊さん

「よ坊さんと歯っぴい龍<sup>じゃ</sup>」